## 14. 主 要 国 の 政

(在利 %)

									(年利 %)
国別		日本		アメリカ	イギリス	ユーロ圏	カナダ	スイス	オーストラ
<b>E</b> B B B	政策金利	日銀当座	マネタリー	(注)10	(注)11	(注)12	(注)13	(注)14	リア(注)15
年月別	(注)2	預金残高	ベース目標						
2004		30~35兆円程度	/	2. 25	4. 75	2. 00	2. 50	0. 25 - 1. 25	5. 25
05······· 06······	0. 25	(注)3	/ /	4. 25 5. 25	4. 50 5. 00	2. 25 3. 50	3. 25 4. 25	0. 50 - 1. 50 1. 50 - 2. 50	5. 50 6. 25
07·····	0. 25		/	5. 25 4. 25	5. 50	4. 00	4. 25	2. 25 - 3. 25	6. 75
08	0. 10			0. 00 - 0. 25	2. 00	2. 50	1. 50	0.00 - 1.00	4. 25
09	0.10			0.00 0.25	0. 50	1.00	0. 25	0.00 - 0.75	3. 75
10							1. 00	0.00 - 0.75	4. 75
11	0.00 - 0.10							0.00 - 0.25	4. 25
12	0.00 - 0.10		/			0. 75			3. 00
13			年間約60~70 兆円増加			0. 25			2. 50
14	量的・質的金	融緩和(注) 4	(4/4) 年間約80兆円増 加(10/31)			0. 05		<b>↓</b> <b>▲</b> 0. 75~0. 25	
15				<b>0</b> . 25∼0. 50			0. 50	▲1.25~▲0.25	2. 00
16	マイナス金利付き 長期金利操作付	  最的・質的金融線  き量的・質的金融 	  和(注)5·6  緩和(注)7 	0.50~0.75	<b>∀</b> 0. 25	0.00			1. 50
17			<b>Y</b>	1. 25 - 1. 50	0. 50		1.00		
18				2. 25 - 2. 50	0.75		1. 75		
19. 1				2.23 2.30	0.70		1. 75		
2									
3			(注)8						
4									
5									
6								<b>↓ △</b> 0. 75	1. 25
7				2. 00 <b>-</b> 2. 25				(6/13)	(6/4) 1.00
·				(7/31)					(7/2)
8				$\downarrow$					
9				1. 75 <b>-</b> 2. 00 (9/ 18)					↓
10				1.50 - 1.75 (10/31)					0. 75 (10/ 1)
11									
12									
20. 1									
2			/	<b></b>	<b>\</b>		<b>\</b>		<u> </u>

- | 【資料】各国中銀 (注)1 年の計数は年末値。( ) 内は決定日 2 日銀は、2001年3月19日~2006年3月9日までは、量的緩和政策を導入し、金融市場調節の操作目標を無担保コールレート・オーバーナイト物から日本銀行当座預金残高に変更していたため、政策金利に該当する金利は無かった。 3 日銀は、2005年5月20日の決定会合で、金融市場調節方針の末尾に、「また、資金供給に対する金融機関の応札状況などから資金需要が極めて弱いと判断される場合には、上記目標(30~35兆円程度)を下回ることがありうるものとする」という文言が追加された。 4 日銀は、2013年4月4日の決定会合で、金融市場調節の操作目標を従来の無担保コールレートからマネタリーベースへ変更し、「マネタリーベースが、年間約80兆円に相当するベースで増加するよう金融市場調節を行う」こととした。 5 日銀は、2016年1月29日~2024年3月19日までは、「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入し、日銀当座預金を基礎残高、マクロ加算残高、政策金利残高の3段階に分割し、それぞれの階層に応じて+0.1%、0%、▲0.1%の金利を適用した。 6 2016年2月16日からの準備金積扱期間から適用。 7 日銀は、2016年9月21日の決定会合で、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定。その主な内容は、第1に、長短金利の操作を行う「イールドカーブ・コントロール」、第2に、消費者物価指数(除く生鮮食品)の前年比上昇率の実績値が安定的に2%を超えるまで、マネタリーベースの拡大方針を

## 金 利 等 の 推 移

(年利 %)

														(年利	%)
国 別	and data A area	日本		アメリカ		イギリス		ユーロ圏		カナダ		スイス		オーストラ	
年月別	政策金利 (注) 2	日銀当座 預金残高	マネタリー ベース目標	()		(注)11		(注)12		(注)13		(注)14		リア(	
3				1.00 - 1.2 0.00 - 0.2		0. 25 (3 0. 10 (3				1. 25 ( 0. 75 (				0. 50 ( 0. 25 (3	
4										0. 25 (					
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11														0.	
12														(11)	/ 3)
21. 1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
						,	,								
12·····						0. : (12/									
22. 1							,								
2					,	0. (2/							,		1

継続する「オーバーシュート型コミットメント」である。
8 「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入により、金融市場調節の操作目標をマネタリーベースから長短金利へ変更。なお、長期国債の買入れ額については、概ね現状程度の買入れベース(保有残高の増加額年間約80兆円)をめどしている。
9 日銀は、2024年3月19日の決定会合で、「マイナス金利政策の解除」と「長短金利操作の廃止」を決定。日銀当座預金残高の3段階制も廃止した。政策金利(誘導目標)は政策金利残高への付利金利から無担保コールレート・オーバーナイト物に変更し、その水準を0~0.1%程度とした。
10 アメリカは、FF (フェデラルファンド)金利誘導目標レンジ。
11 イギリスは、バンクレート。
12 ユーロ園は、通貨統合開始に伴い、99年1月以降、政策金利は主要リファイナンス・オベ・レートに一本化。
13 カナダは、翌日物金利の誘導目標水準。
14 スイスは、2000年1月に公定歩合を廃止し、LIBOR3ヵ月物(スイス・フラン)のターゲット・レンジを設定。2019年6月に SNB 政策金利(SARON)を導入。
15 オーストラリアは、キャッシュレートターゲット。

## 14. 主要国の政策金利等の推移(続)

(年利 %)

									(年利 %)
国 別		日本		アメリカ	イギリス	ユーロ圏	カナダ	スイス	オーストラ
年月別	政策金利 (注)2	日銀当座 預金残高	マネタリー ベース目標	(注)10	(注)11	(注)12	(注)13	(注)14	リア(注)15
3	(任) 乙	只亚/人间	八日伝	0. 25 - 0. 50	0. 75		0.50		
				(3/16)	(3/17)		(3/2)		
4							1.00 (4/13)		
5				<b>V</b> 0. 75 − 1. 00	1.00		(4) 10)		0.35
0				(5/5)	(5/5)		<b>↓</b>	<b>↓</b>	(5/3)
6				1.50 - 1.75 (6/16)	1. 25 (6/ 16)	↓	1.50 (6/1)	▲0.25 (6/16)	0.85 (6/7)
7				2. 25 - 2. 50		0. 50	2. 50		1. 35
8				(7/27)	<b>↓</b> 1. 75	(7/21)	(7/13)		(7/5) 1.85
Ü				$\downarrow$	(8/4)	↓	↓	$\downarrow$	(8/2)
9				3. 00 - 3. 25	2. 25	1. 25	3. 25	0.50	2. 35
10				(9/22)	(9/22)	(9/8) 2.00	(9/7) 3.75	(9/22)	(9/6) 2.60
				↓	↓	(10/27)	(10/26)		(10/4)
11				3. 75 - 4. 00 (11/3)	3. 00 (11/3)				2. 85 (11/1)
12				4. 25- 4. 50	3. 50	2. 50	4. 25	1.00	3. 10
				(12/15)	(12/15)	(12/15)	(12/8)	(12/15)	(12/6)
23. 1				$\downarrow$	$\downarrow$		4. 50 (1/ 26)		
2				4. 50 - 4. 75	4. 00	3. 00			3. 35
3				(2/2) 4.75 - 5.00	(2/2) 4.25	(2/2) 3.50		1.50	(2/7)
J				(3/23)	(3/23)	(3/16)		(3/23)	(3/7)
4									
5				<b>∀</b> 5. 00 − 5. 25	<b>∀</b> 4. 50	<b>∀</b> 3. 75			<b>∀</b> 3. 85
				(5/3)	(5/11)	(5/4)		↓	(5/2)
6					5. 00 (6/ 22)	4. 00 (6/ 15)	4. 75 (6/ 7)	1.75 (6/22)	4. 10 (6/6)
7				5. 25 - 5. 50	(0/ 22)	4. 25	5. 00	(0/ 22)	(0/0)
8				(7/25)	<b>↓</b>	(7/27)	(7/12)		
8					5. 25 (8/3)				
9						4.5			
10						(9/14)			
									↓
11									4. 35 (11/7)
12									
24. 1									
2									
3	コイナコム幻の	 除・長短金利操作						1.50	
3	マ1 アス金利解	☆・セ粒金利深作	い発正(注) 9					(3/21)	
4									
5									
-									
				<u> </u>	<b>\</b>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	₩